

箕面市

官民一体となった中心市街地活性化の取組について

経緯

箕面市は、大阪北西部に位置し、主に住宅都市として発展してきました。とりわけ、阪急箕面線沿いに広がる箕面地区・桜井地区は、本市の商業機能、行政・公共機能が集約された中心市街地ですが、近年、少子・高齢化の進行や施設の老朽化、商業の衰退などの課題が顕在化しました。これらの課題に対し、市は、地域の事業者やまちづくり団体、公募市民とともに「箕面市中心市街地活性化基本計画」を平成16年12月に策定しました。同計画は、平成17年度から平成26年度までの10年間を計画期間とし、中心市街地活性化のための基本的な方針や目標、推進すべき33の施策を示しています。また、阪急箕面駅周辺と阪急桜井駅周辺を活性化重点整備地区として設定しました。平成17年2月には、中心市街地のまちづくり会社として、「箕面わいわい株式会社」が設立され、官と民が一体となって、本格的に取組が始まりました。その主なものをご紹介します。

る再開発ビルで、公共機能と商業機能を併せ持つ箕面駅前主要施設です。しかし、平成13年に同ビル1号館地下1階の核店舗（食品スーパー）が撤退したことで、集客力が低下し、地区の空洞化の要因となっていました。平成17年2月、市は空きスペースとなっていた地下床を取得し、同年7月、周辺の公共施設も含めた同館の公共床の機能再編整備を内容とする「みのおサンプラザ等公共施設再配置計画」を策定しました。現在、同計画に基づいて、順次、改修工事を行っていますが、地下1階には、郷土資料館を移設したほか、箕面の自然、観光、歴史について紹介するインフォメーションセンターを新設しました。その結果、郷土資料館の来館者数が前年比で約5倍に増える（平成18年11月末現在）などの成果が出ています。また、市の工事と併せ同ビルの運営管理委員会も共用部の工事を行っており、来月初めにも全館がリニューアルオープンする予定です。

みのおサンプラザ等公共施設再配置
(事業主体：市)

「みのおサンプラザ」は昭和54年に箕面駅前再開発事業により建設された、市と民間の区分所有によ



サンプラザ1号館地下 郷土資料館



サンプラザ1号館地下・インフォメーションセンター

箕面駅周辺整備方針の検討
(事業主体：市)

年間約250万人の観光客が訪れる阪急箕面駅周辺は、まさに「箕面の玄関口」です。しかし、その周辺の公共施設（駅前広場、市営駐車場・駐輪場等）については、それぞれに機能・設備・景観等の面で

課題があります。そこで、今年度から、面的な一体整備の視点で、中心市街地の核としてふさわしい公共施設のあり方（互いの連携による相乗効果の創出）について検討を開始しました。学識経験者、商業者、公募市民の協力を得ながら、11月末現在、ワークショップを4回、懇話会を2回開催しています。今年度中の周辺整備計画策定をめざしており、メンバーの「熱い」議論をどのようにまとめるか、これから正念場を迎えます。



箕面駅周辺整備方針検討WS

箕面山七日市 （事業主体：箕面わいわい株）

瀧道（箕面駅前から箕面大瀧に続く遊歩道）にある瀧安寺は、日本四弁財天の一つで、宝くじ発祥の地としても有名です。毎月7日には護摩供が行われますが、かつては、門前に市が立つほど賑わったと言われていました。その賑わいを復活するため、箕面駅周辺の商店街（133店舗）、箕面商工会議所、箕面わいわい株式会社などが協力し、平成17年7月から、毎月7日に定期市を開催しています。箕面駅周辺の「七日市」の赤いのぼりがある店では、「一店逸品」を視野に入れた、七にちなんだ特典が用意されているほか、七日市パンなどの限定商品の販売、市内で活動する諸団体の商品、箕面で育てていきたい商品を売り出しています。同時に、山伏装束に身を包ん



七日市・山伏大行列

だ修験者たちが、ほら貝を吹きながら練り歩く「山伏大行列」も復活（年3回）しました。マスコミの取材が多く、また、リピーターが着実に増加しているので、今後、益々の賑わいが期待されます。

橋本亭の保存・活用 （事業主体：箕面わいわい株）

橋本亭は、瀧道の「一の橋」手前にある明治43年に建てられた旅館です。後継者難、施設の老朽化により閉鎖されていましたが、箕面わいわい株式会社が建築当時の面影をなるべく残してリニューアルし、集客、交流の場として活用しています。新聞や雑誌等で何度も取り上げられ、新しい観光スポットとして、すっかり定着しました。1階にはカフェなどの店舗とギャラリー、2階には大小の貸室があります。1階の窓には、今では作られていない結霜けっそうという珍しいガラスが使われており、2階の窓にも昔の手作りガラスを残しています。窓からは川の流れを眺めることができ、四季折々の景色を楽しめます。また、ジャズライブ、琵琶や琴の演奏会、落語寄席など、さまざまなイベントを行っています。



橋本亭